

## 質問事項への回答

令和8年3月16日  
鳥取県林政企画課

### 【質問1】

RFI の締め切りが3月23日ですが、採択決定はいつ頃になるでしょうか。

#### →【回答1】

本 RFI はシステムの仕様や予算規模等の参考とするために実施するものであり、本 RFI によって採択者が決まるものではありません。

なお、システム構築の受託者決定時期は、令和8年3月13日付質問事項への回答4のスケジュールに沿うと、遅くとも令和9年4月頃の予定です。

### 【質問2】

システム概要で市町村の共同利用を予定されており、所有者情報等の個人情報載せる想定となっていますが、個人情報をクラウドサービス上に保持するというのは、県も市町村も合意できているのでしょうか。

#### →【回答2】

次期システムについては、構築環境（LGWAN-ASP、インターネット、その他）が決まっていないため、現時点では市町村のセキュリティポリシーの中で運用できるかどうかは確認していません。

### 【質問3】

鳥取県ホームページによると、令和8年度当初予算で「【新規】森林整備オンライン申請・管理システム構築事業(仮称)」が要求されているが、これはRFIのとりまとめに係る予算でしょうか。今後、RFIのとりまとめはどのように進められる予定でしょうか。

#### →【回答3】

上記事業はシステムの要件定義（想定利用者へのヒアリング等含む）に係る予算を要求したのですが、財政課査定の結果、ホームページに記載のとおり予算の計上は見送りとなりました。

本 RFI のとりまとめは当課で行い、構築方法をパターン①又は②のいずれかに決定した上で再度、要件定義等の予算要求を行う予定です。

### 【質問4】

パターン②現行森林クラウドシステムを残し、オンライン申請に特化した新しいシステムを構築する場合、林業事業体は森林クラウドで森林所有者の情報が閲覧できないままになるでしょうか。

#### →【回答4】

現行システムを使用する場合は、現行システムの運用どおりです。なお、現行システムで個人情報を含む森林簿を閲覧する場合、林業事業体が使用するインターネット環境でも一時的に個人情報を閲覧することができます。（閲覧したい時に随時個人情報を含む台帳データをシステムに取り込み、閲覧。一度ログアウトすると、データが消える仕様になっているため、再度台帳情報を取り込む必要がある。）